

# 株式会社 ジェイエスピー

## OSGi で繋がるスマートハウス基板

医療、福祉、環境の課題解決に ICT がさらに活用されることは必然的な流れです。株式会社ジェイエスピーは ICT サービスに携わる企業として、積極的に 医療、福祉、環境分野に参画し、ソリューションの提供を行っています。



代表取締役  
稲田 彰典氏

### ● システムツールの開発・保守が出发点

株式会社ジェイエスピーは設立以来、技術者を顧客企業へ派遣し、業務を行うオンサイトビジネス中心の事業展開をしていましたが、3年ほど前から製品開発・販売などの分野にも力を入れています。

### ● システム技術を基に新しいモノ創りに挑戦

同社は10年ほど前から、家電製品やオフィス機器をネットワークにつなぎ、より便利で快適な暮らしや環境の実現を目指す取り組みであるホーム ICT（情報通信技術）に関する研究開発に参画しています。その中で、OSGi<sup>※</sup>フレームワークの開発や、これを使用した実サービスの研究など、OSGi 技術に深く関わってきました。

これまでつちかった技術力を活かし、熟練技術をオンサイトで提供するエンジニアリングサービスや、お客様のご要望に基づいたソフトウェアの開発を行う受託ソフトウェア開発、見守りシステムやスマート基盤など、人々の暮らしを支援する新しいモノ創りに挑戦しています。

また、OSGi 教育セミナーによる独自ノウハウの提供をはじめ、社会貢献のために農業への取り組みも行っています。

※ OSGi (Open Services Gateway initiative )

ネットワーク対応した家電製品が持つ様々な通信規格を識別し共通プロトコルへ変換、一元管理することに長けた技術のこと。

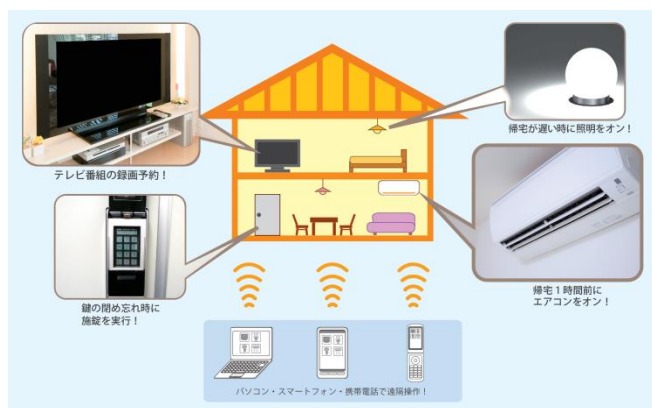
### ● 製品の特長

安心のある暮らしをサポートする見守りシステムは、見守り対象の人や動物が発する鼓動や呼吸、体動などの微細な生体音をセンサーでとらえることで、離れた場所にあるパソコンやスマートフォンなどでリアルタイムのグラフとして見ることができるシステムです。



▲ 見守りシステム

スマートハウスとは、情報技術を使って家庭内のエネルギー消費を制御する住宅のことですが、スマートハウス基盤は、外出先からエアコンのスイッチをオン/オフしたり、風呂を沸かしたり、一定の温度になると自動でエアコンのスイッチを入れたり、一定の暗さで電灯をつけたりと、そんな家庭内の様々な自動化処理を従来のご家庭の設備に大きく手を加えることなく実現するための基盤ソフトウェアです。



▲ 外出先から自宅を制御！

OSGi を用いているため、組込み機能の追加／削除やバージョンアップが随時可能なため、ちょっとした機能の変更や操作対象の追加も基盤ソフトウェアを変更することなく対応できます。操作の指示は PC やスマートフォンを利用して行います。

国のエネルギー政策は原子力発電から再生可能エネルギーへの転換期を迎え、各家庭においても省電力やエネルギーの効率的利用が叫ばれ、家電製品を一元的にコントロールする技術が必要不可欠となってきています。

## ● 売上の構成

現在、エンジニアリングサービス、受託ソフトウェア開発が売上高の 9 割を構成しています。

5 年後くらいを目途にエンジニアリングサービス、受託ソフトウェア開発と製品開発・販売との構成比を 50% ずつくらいにしたいと考えています。

## ● 今後の計画について

これまで開発に力を入れてきた結果、製品のラインアップは充実してきました。見守りシステムは介護、乳幼児見守り、ペット見守りなどのニーズに、OSGi を用いたスマートハウス基盤は住宅メーカーや家電メーカーのニーズに対応できると考えています。製品開発強化のためには技術力の底上げが不可欠であるため、自発的にニーズを把握したり、ソリューション提供のための画期的なアイデアを考えられるシステムエンジニアや若手の育成が当面の課題となっています。

### 会社概要

#### 株式会社 ジェイエスピー

本社：横浜市西区高島 2-6-32 日産横浜ビル 13F

TEL：045-444-3470 FAX：045-344-3471

設立：1980年1月25日

事業内容：エンジニアリングサービス、受託ソフトウェア開発、製品開発、製品販売、教育セミナー、農業への取り組み

URL：<http://www.jspnet.co.jp>